

音楽家シモシュと道化師のラストラダカンパニーが贈る新作。

la feuille les feuilles



第286回
市民の劇場
キッズシアター

落ち葉の色が みんな違うのは
どうしてなの... ?

らふいゆ れらふいゆ

出演 シモシュ Chang LONTO

日時 2021年8月21日(土) 1回目/開場 10:00 開演 10:30
2回目/開場 13:30 開演 14:00

会場 関市文化会館 大ホール舞台上

チケット 全自由席 一般:2,000円、中学生以下:1,000円、
親子鑑賞券:2,500円(一般1枚に中学生以下1枚)

販売開始 6月30日(水)

(お名前・ご連絡先等のご記入をお願いします。会場で新型コロナウイルス感染者の来場が確認された場合に保健所等の公的機関へ提供することがあります)

- ※3歳未満で膝上鑑賞の方は無料(お席が必要な方はチケットを購入ください。)
- ※前売り完売の場合は、当日券の販売はいたしません。
- ※駐車台数に限りがありますので、乗り合わせて来場してください。
- ※お客様同士の間隔を空けてご着席ください。
- ※ご入場時の体温チェックで37.5度以上の方は入場をお断りさせていただきます。
- ※飛沫感染防止のためマスクの着用をお願いします。ご来場時間、休憩時間等、手洗い・うがい・手指の消毒の徹底にご協力ください。
- ※新型コロナウイルス感染症拡大の状況等により、中止・変更となる場合がありますので、予めご了承ください。

入場券販売場所	
関市文化会館	☎0575-24-2525
西部支所	☎0575-28-2124
洞戸事務所	☎0581-58-2111
板取事務所	☎0581-57-2111
武芸川事務所	☎0575-46-2311
武儀生運学習センター	☎0575-49-3715
上之保事務所	☎0575-47-2001
青木新聞店	☎0575-22-1423
五二堂	☎0575-22-0242
サンサンシティマーゴ	☎0575-21-0204
長良川鉄道 関駅	☎0575-22-2253
名音堂	☎058-232-1744

■主催/関市、ジョイントフェスティバル協議会(豊川市、一般社団法人西尾市文化協会、長久手市、(公財)鈴鹿市文化振興事業団、津市久居アルスプラザ[指定管理者 株式会社ケイミックスパブリックビジネス]、関市、愛知県・青少年舞台芸術協会、子ども・おやこ劇場東海連絡会)

■後援/岐阜県、愛知県、三重県、岐阜県教育委員会、愛知県教育委員会、三重県教育委員会、ANET

お問い合わせ/関市文化会館 0575-24-2525

ひらひら奏でてまばゆい木の葉。

くるくる弧を描き落ちゆく枯れ葉。

そこに集まるのは

はみだしモノ達 ...。

一人の音楽家がやってきた。

そして道化師たちもやってきた。

あれあれどうしてなんだか

かみ合わない3人。

だけど不思議だね。

ちょっとワクワクしてきたぞ。

音楽と動きで繰り広げられる

楽しく美しい舞台。

《ラストラーダカンパニー&X-jam 共同制作》

演出 LONTO シモシユ

音楽 シモシユ

照明 御原祥子

舞台美術 LONTO

La strada company
ラストラーダカンパニー



ホームページ▲

自分の色に染め生き抜いて散った落ち葉たちは
自分は今こうあってもいいのだと、そんなことを言っている様に見える。

きっと誰もが皆、振り返るとそこには真似できない色が広がっているはず。
楽しい色も、苦い色も、嫌いな色も...

色んな色をおもしろいと味わう。
また他人(ヒト)もそうあっていいのだと思う。
その色はその色にしか出せない味なのだから。
自分にも他人にもそんな部分を少しでも見出すことができれば
モノの見え方はあつと言う間に色とりどりの世界に変わる。

子どもの頃、1歩1歩あるくたびに
1枚ずつ落ち葉を拾っては空にかざし眺めていた。
それはとてもワクワクした。
そんな気持ちで今、この作品に向き合っています。



公演予定

【長久手公演】
長久手市文化の家 森のホール
9月4日(土) 午後2時

【津公演】
津市久居アルスプラザ ときの風ホール
11月20日(土) 午後2時

【西尾公演】
西尾市文化会館 小ホール
11月14日(日) 午後2時

【豊川公演】
豊川市一宮生涯学習センター
11月28日(日) 午後2時

ジョイントフェスティバルとは...

子どもたちに優れた舞台芸術を提供することを目的に、東海地方の自治体・公共ホール・芸術団体・市民団体が、協働して実施する広域連携プログラムです。2013年のスタート以来毎年、「海外作品」の招聘や、地域の芸術団体との交流・情報交換などを通して、子どものための企画を開催してきました。「らふいゆれふいゆ」は、パントマイムを駆使し、優れた作品を提供する東海地方を中心に活動するラストラーダカンパニーが手がけた完全新作です。どうぞおたのしみに。



joint festival

2021ジョイントフェスティバル
フェイスブックページ
<https://www.facebook.com/jointfest/>



関連企画 コミュニケーションワークショップ

と き 2021年7月31日(土) 13:30~15:30

ばしょ 関市文化会館大ホール 舞台上

対象 小学校1年生~6年生 定員20名

申込 所定の申込用紙に記入して文化課へ提出。
7月1日(木)申込み受付開始

即興ゲームや道化師の古典的なドタバタ喜劇(スタッフスティックスコメディ)の創作を通して新しい仲間と表現してみよう!!

参加者募集

最後には
発表もします!!



第286回
市民の劇場
キッズシアター

平成30年度厚生労働省社会保障審議会
児童福祉文化財特別推薦作品

劇団 なんじゃもんじゃ

おじさんと おおきな木

原作：佐野洋子（『おぼえていろよ おおきな木』講談社）

脚本：劇団なんじゃもんじゃ

演出：後藤武彌

出演：西尾瞬三 西尾夏子

失ってはじめて知った、
本当に大切なもの。

じゃまに思っていた木を切り倒して、
せいせいするはずが、
なんだかさびしい、悲しい。

日時 2021年8月22日(日) 1回目/開場 9:30 開演 10:00
2回目/開場 13:30 開演 14:00

会場 関市文化会館 小ホール(平土間)

チケット 全自由席 一般：2,000円、中学生以下：1,000円、
親子鑑賞券：2,500円(一般1枚に中学生以下1枚)

販売開始 6月30日(水)

(お名前・ご連絡先等のご記入をお願いします。会場で新型コロナウイルス感染者の来場が確認された場合に保健所等の公的機関へ提供することがあります)

※3歳未満で観覧鑑賞の方は無料(お席が必要な方はチケットを購入手続きください。)

※前売り完売の場合は、当日券の販売はいたしません。

※駐車台数に限りがありますので、乗り合わせて来場してください。

※お客様同士の間隔を空けてご着席ください。

※ご入場時の体温チェックで37.5度以上の方は入場をお断りさせていただきます。

※飛沫感染防止のためマスクの着用をお願いします。ご来場時間、休憩時間等、手洗いうがい・手指の消毒の徹底にご協力ください。

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況等により、中止・変更となる場合がありますので、予めご了承ください。

■主催/関市、ジョイントフェスティバル協議会(豊川市、一般社団法人西尾市文化協会、長久手市、(公財)鈴鹿市文化振興事業団、津市久居アルスプラザ[指定管理者 株式会社ケイミックスパブリックビジネス]、関市、愛知県児童・青少年舞台芸術協会、子ども・おやこ劇場東海連絡会)

■後援/岐阜県、愛知県、三重県、岐阜県教育委員会、愛知県教育委員会、三重県教育委員会、ANET

入場券販売場所

関市文化会館	☎0575-24-2525
西部支所	☎0575-28-2124
洞戸事務所	☎0581-58-2111
板取事務所	☎0581-57-2111
武芸川事務所	☎0575-46-2311
武儀生涯学習センター	☎0575-49-3715
上之保事務所	☎0575-47-2001
青木新聞店	☎0575-22-1423
五二堂	☎0575-22-0242
サンサンシティマーゴ	☎0575-21-0204
長良川鉄道 関駅	☎0575-22-2253
名音堂	☎058-232-1744

お問い合わせ/関市文化会館 0575-24-2525

おじさんと おおきな木

(初演2017年5月)

幼児対象の作品は1999年『ハナさんのおきやくさま』以来久しぶりの挑戦です。新しい作品に取り掛かり始めた頃(2015年)「今の子ども達に何をどう伝えたら良いのか?私の感性と今の子ども達を取り結ぶものは何?」図書館に通い本を読みあさりました。お気に入りの作者、名作、新しい作者。しかし心を揺さぶるものは見つかってもキメキメを感じるものには出会えませんでした。

佐野洋子さんの『おぼえていろよ おおきな木』に出会ったのは、子どもが思春期で私が更年期障害に苦しんでいた時のことでした。……おじさんが切り倒してしまった切り株から新しい青い芽がのびているページを開いた時、治癒力は切り株にある!子どもの中に私の中にもあるはずだ!春が来れば必ず青い芽が伸びるに違いない!それを信じようと力をもらった作品です。

西尾 夏子

あらすじ

おじさんの家には春に花を咲かせ、夏に涼しい木陰をつくり、秋には赤い実をつける大きな木がありました。雪の日におじさんは切り倒してしまいます。次の年、木は花を咲かせず、赤い実もなりません……。取り返しのつかないことをしてしまった、おじさんの心の変化を子どもたちと考えてみたいと思っています。

原作者紹介

佐野 洋子 (さの ようこ)

1938年北京に生まれる。武蔵野美術大学デザイン科卒。1967～68年にかけて、ベルリン造形大学においてリトグラフを学ぶ。

主な作品に、「だっただっのおばあさん」(フレーベル館)、「わたしのぼうし」(ポプラ社、第8回講談社出版文化賞絵本賞受賞)「100万回生きたねこ」「わたしクリスマスツリー」「おじさんのかさ」(以上講談社)などがある。「ふつうがえらい」(マガジンハウス)など、エッセーも多数。

公演予定

【長久手公演】

長久手市文化の家 風のホール
10月17日(日) 午後2時

劇団
なんじゃ
もんじゃ

劇団紹介

なんじゃもんじゃは、春五月雪のような白い花を咲かせます。一九九三年五月、田んぼの端に自生する樹齢二〇〇年近いこの木の名前をもらい岐阜県福岡町(現:中津川市)で劇団なんじゃもんじゃを旗揚げしました。

岐阜・愛知・長野・三重県下の幼稚園・保育園を初め小学校・子ども会・児童館・子育て支援センター・母親クラブ・老人会・病院・全国のおよこ劇場・子ども劇場……様々な地域で、いろいろな出会いがあります。

ケラケラ最後まで笑い続けてくれた子。舞台のお菓子が食べたいと泣き続けた子。役者の失敗を大声で教えてくれた子。…お別れにそっと手を握ってくれたその手の温もり。

お芝居の出会いはたった一時間ほどですが、私たちに忘れられない贈り物をしてくれます。

これからも子どもたちとの新しい出会いを求め、お芝居を演じ続けたいと思っています。

感染症への対応とご協力をお願い

- 贈り物は気持ちだけ/出演者へプレゼント、入り待ちや出待ちはご遠慮ください。
- 声援は拍手でお願いします/会場内では飛沫感染を予防するため、会話や声援はできるだけお控えください。
- 間隔をあげてください/お客様同士の間隔は1M以上あけて、ソーシャルディスタンスを確保してください。
- 館内での飲食は禁止します(水分補給は除く)。
- 次のいずれかの症状がある方は来館をお控えください。
 - ①発熱(37.5度以上)がある方・風邪の症状(発熱、咳、くしゃみ、喉の痛みなど)がある方
 - ②倦怠感(身体のだるさ)や息苦しさがある方
 - ③政府が入国制限措置を設けている国、地域から日本へ入国後14日間経過していない方

アクセス

■お車で越しの方

東海北陸自動車道「関IC」より 約10分

■電車で越しの方

長良川鉄道 関駅下車 徒歩1分

■バスで越しの方

岐阜バス・関シティバス
関シティターミナル下車 徒歩1分